

2012 年度秋季研究会開催案内

日本フードシステム学会 会員の皆様

お世話になっています。日本フードシステム学会事務局です。

2012 年度秋季研究会「フード・コミュニケーションの未来」開催にあたり、以下、秋季研究会企画者からのメッセージをお伝えします。

今回は「産学官連携・参加型」のこれまでにない斬新な研究会運営に挑戦します。どうか積極的に参加して、フードシステム研究の新たな可能性を感じていただければ幸いです。特に若手研究者にとっての研究活動を広げる場になることを願っておりますので、大学院生・学部生の皆さんにも参加するように声をかけていただくと幸いです。非会員でも大いに歓迎いたします。

今回の研究会には、日本フードシステム学会の会員だけでなく、農林水産省「フード・コミュニケーション・プロジェクト (FCP)」に参加する企業や地方公共団体メンバー有志にも出席していただくことになっています。FCP は食の信頼向上を進める産官協働の実践活動のプロジェクト・組織です。

<http://www.food-communication-project.jp/>

前半部（13 時～）では、会長挨拶、後援団体（農林水産省）挨拶のあと、これまでの研究会と同様に 5 本の講演・研究発表を行います。後半部（15 時 50 分頃～）では、それらの発表内容をもとにして、参加した皆さんと共にワークショップ (WS) を実施します。

会場（弥生講堂）内で 6 つの WS グループに分かれて、ファシリテーター (FCP メンバーが担当) の進行で、食の信頼向上のための産学官協働活動の可能性と新たな課題である「フード・コミュニケーション (FC)」について議論をします。WS の各グループは、研究 (学会会員、学生)、企業、行政がバランスよく参加するようにします。

このワークショップは、FCP がこれまで行ってきた議論の方法や内容を追体験する場でもあり、さらに新たな理論的実践的な課題を検討する機会でもあります。最後に再び会場内ホールで一同に会して、グループごとに発表される内容を聞き、参加者全員で将来の課題について理解を深めるようにします。会員各位の積極的なご参加が、実りある研究会に結び付きます。ご参加・ご協力をお待ちしております。

また研究会終了後、東大農学部構内で、FCP メンバーにもお声を掛けて、産官学交流会を開催しますので、そちらにもぜひご参加ください。

2012年度 日本フードシステム学会秋季研究会

開催日時：2012年11月17日（土）：13:00～17:55（予定）

開催場所：東京大学農学部 弥生講堂

主催 日本フードシステム学会 後援 農林水産省、FCP普及・戦略研究会

■研究会テーマ 「フード・コミュニケーションの未来」

■プログラム

* 敬称略

司会：佐藤和憲（岩手大学）

13:00～ 会長挨拶

齋藤 修（千葉大学大学院）

13:10～ フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局 挨拶

西 経子（農林水産省食料産業局 企画課食品企業行動室長）

13:20～ 「フード・コミュニケーション：FCPから発展した新たな概念」

中嶋康博（東京大学大学院）

14:00～ 「H24年度 FCP研究会・勉強会の概要」

西 経子（農林水産省食料産業局 企画課食品企業行動室長）

14:25～ 「FCP地域ブランドにおける産学官連携：岩手ブランドの取組から（仮）」

塩谷未知（青森中央学院大学）

14:45～ 「企業の信頼指標構築の取組：FCP協働の着眼点を利用して（仮）」

細野ひろみ（東京大学大学院）

15:05～ 「FCPにおける協働の枠組みの構造と発展可能性」

神井弘之（政策研究大学院大学）

15:30～ 「ワークショップの進め方の説明」

（秋季研究会企画担当）

15:40～ 休憩・移動

15:50～ ワークショップ「産学官連携による食信頼向上へ向けた新たな取組の可能性」

（10人×6チーム＝60人程度）

17:50～ 閉会挨拶

安倍澄子（日本女子大学）

■交流会 18:15～20:00（予定）

東京大学農学部生協食堂（農学部3号館地階） 参加費 3,500円

※弥生講堂へのアクセス（東京メトロ南北線東大前駅出口1から徒歩1分）

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>